



## おおたき龍神湖大花火大会

10月18日、役場公共エリア前周辺にて第34回全国豊かな海づくり大会～やまと～の1か月前イベントとして、おおたき龍神湖花火大会が行われました。

当日は物産展や花火大会に大勢の村民が訪れ、会場は大いに賑わいました。

### ● 主な内容 ●

海づくり大会	2～6
第57回村民体育大会	7
今、学校で	9
やまぶき保育園	10
満足ガイド	14



広報かわかみ

平成26年11月10日発行

発行 奈良県川上村

編集 川上村広報編集委員会

〒639-3594 奈良県吉野郡川上村大字迫1335番地の7

TEL. 0746-52-0111

ホームページアドレス <http://www.vill.kawakami.nara.jp>

メールアドレス [soumu@vill.nara-kawakami.lg.jp](mailto:soumu@vill.nara-kawakami.lg.jp)

### 川上宣言

一、私たちが川上は、これから育つ子供たちが、自然の生命の躍動に素直に感動できるような場を作ります。

(川上宣言は全部で5つの項目になります。毎号1項目ずつ掲載していきます。)

# 全国豊かな海づくり大会～やまと～

テーマ 「ゆたかなる 森がはぐくむ 川と海」



放流・歓迎行事のイメージ

## 海づくり大会とは

水産資源の保護・管理と海や湖沼・河川的环境保全の大切さを広く国民に訴え、漁業の振興と発展をはかることを目的として、天皇后両陛下ご臨席のもとに昭和56年第1回大会が開催されて以来、毎年各地で開催されている国民的行事です。

## 大会の内容

大会は「式典」と「放流・歓迎行事」と「関連行事」の3つで構成されます。今回は、大淀町あらかしホールで式典を、川上村おたき龍神湖で放流・歓迎行事を、橿原まほろばキッチンと五條市河川敷で関連行事を開催します。

## 大会の基本理念

「山は川を育み、川は海を育む」山・川・海の自然の恵みを未来に

豊かな自然の恵みを未来に引き継ぐため、健全な水循環の形成をめざします。

海のない奈良県で源流の村として海づくり大会を開催できる意義

大会テーマの「ゆたかなる森がはぐくむ川と海」が物語るように、源流には森を守り、下流にきれいな水を流す使命があります。

川上村では、平成8年に「川上宣言」を発信し、三之公地区原生林の購入、環境基本計画の策定など環境に対して常に高い意識を持ち、積極的に源流の村としての役割を果たしてきました。

**第34回**

10月15日、天皇皇后両陛下がおおたき龍神湖で行われる放流・歓迎行事にご臨席賜わり、さらにホテル杉の湯では両陛下が御昼食と御休憩をされる事が正式に発表されました。

両陛下を川上村にお迎えすることは大変名誉なことであり、村としましては万全の準備を期し、村民の皆様と一緒に歓迎を行います。

**放流・歓迎行事会場図 (宮の平)**



**11月16日は迫～宮の平にかけての遊歩道も立ち入り禁止となります**



**式典行事**

この度、放流・歓迎行事の会場に選ばれたことは、こういった取り組みが評価されたことと受け止め、この大会を期に、より一層村民の皆様とともにきれいな水を海まで届ける取り組みを進めてまいりたいと思います。

豊かな海づくりのために功績があった団体や作品コンクール入賞者の表彰、最優秀作文の朗読があります。川上村の林業従事者夫妻が「やまとの国の海づくりメッセージ」として、森林の役割と大切さについて発信します。

**放流・歓迎行事**

山伏による法螺貝と、和太鼓演奏で幕開け。川上中学校の生徒が参加したカヌーパレードで盛り上がった後に、両陛下とともに、来賓及び招待者が、「アマゴの稚魚」と「親アユ」の放流を行います。

最後に川上中学校の生徒が両陛下におしぼりの御手渡しを行い、閉幕します。

**天皇皇后両陛下を沿道から奉送迎できます**

天皇、皇后両陛下は、放流・歓迎行事に出席するため、11月16日(日)に川上村を訪問されます。

放流・歓迎行事の会場内へは、一般の方は入れませんが、西河、大滝、寺尾、役場前の沿道で村民の皆さんによるお出迎え、お見送りが出来ます。参加される方は、臨時駐車場に駐車していただくか、各区から申し込みされた送迎バスをご利用ください。詳細は折り込みチラシをご覧ください。

16日(日)は村内で交通規制が行われます。ご迷惑をおかけしますが、大会運営にご理解、ご協力くださいますようお願いいたします。

# ～ 海づくり大会に向けての歩み ～

川上村が放流・歓迎行事を担うこととなり、大会を成功させるために村民の皆さんと様々な活動を行ってきました。ここでは、その歩みを振り返ります。



平成25年  
 9月18日 川上村が放流・歓迎行事の会場に選ばれる  
 12月16日 役場内に全国豊かな海づくり大会推進室を設置

## 中奥川でアユの放流

村漁協の協力を得て、園児・児童がアユを放流しました。



平成26年 川上村ボランティア連絡協議会による  
 4月20日 大滝ダム周辺の清掃活動

4月21日 「毎月0のつく日にゴミ0（ゼロ）」の取り組みがスタートしました。



6月5日 第1回箱庭ガーデニング教室  
 6日 川上村らしいお出迎えの環境を整えるため、玄関先に飾る箱庭を作成しました。  
 14日  
 15日



## 第1回水の恵み見届け隊

(下淵頭首工、東西分水工、御所浄水場)

奈良盆地へと分水される吉野川の役割と仕組みを見学しました

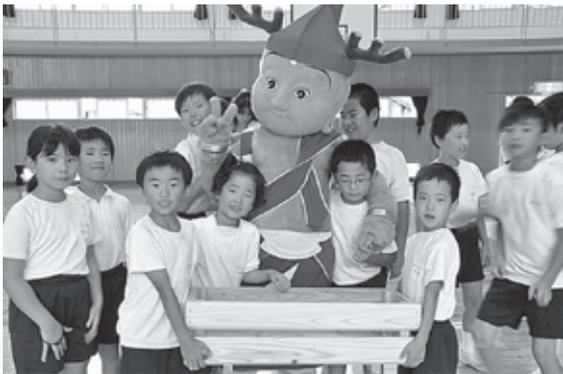
6月24日



8月20日 中学生プランターカバー製作

## 小学生プランターカバー製作

9月2日



大会当日に、国道を飾るプランターの木製カバーを小・中学生が心を込めて製作しました。

**第2回箱庭ガーデニング教室**

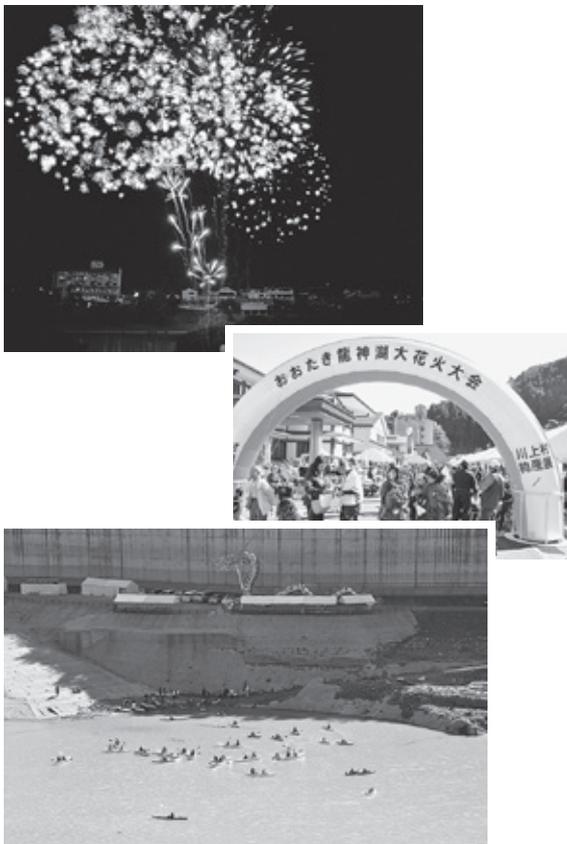
1回目から、さらに参加者も増え、杉を使ったユニークな箱庭が出来ました。



**おおたき龍神湖花火大会**

海づくり大会1ヶ月前のプレイベントとして花火大会を開催しました。当日は花火だけでなく、カヌー大会や物産展、さまざまな体験ブースもありました。

詳細は次のページで紹介します。



**9月23日 第2回水の恵み見届け隊 (和歌浦漁港)**

吉野川から流れる水と、和歌浦しらすとの関係を知り、川と海の繋がりを実感しました。

10月4日  
5日  
9日  
10日



**10月9日 役場前公共エリア花植え**

老人会や迫区、保育園児と周辺に勤務する職員が参加し、色鮮やかなパンジーを植え、華やかにお迎えをする準備を行いました。

10月18日



**10月29日 第3回水の恵み見届け隊 (紀の川市、かつらぎ町)**

紀の川流域の農作物にとって吉野川の水が、いかに重要かを学びました。



**平成26年11月16日 全国豊かな海づくり大会 本番**

# おおたき龍神湖大花火大会

## 川上村物産展&カーナーフェスティバル



この催しは、全国豊かな海づくり大会の1か月前イベントとして開催するもので、様々な催しを通して海づくり大会への気運を高めました。海づくり大会のテーマである「豊かな森がはぐくむ川と海」をもとに、水と親しむ「カーナーフェスティバル」、森や水の恵みを楽しむ「川上村物産展」、そして夜は大迫力の「おおたき龍神湖大花火大会」と充実した一日となり、村内外からたくさんの参加者で賑わいました。

### カーナーフェスティバル

村では新たな観光資源の「おおたき龍神湖」と「豊かな自然環境」を利用し、燃料を必要としない水源地域で楽しめるカーナーを普及しようと、昨年度から体験教室を実施しています。

今回は、競技性とアトラクションを交えたカーナーフェスティバルを開催し、県北部などから大勢のアウトドア派や親子が参加しました。

当日はタイムトライアルなどが行われ、参加者は秋晴れのもと、競技を楽しんでいました。

海づくり大会では、川上中学校の生徒が参加したカーナーによる水上歓迎セレモニーが行われます。



源流から海までの繋がりや、自然環境についての思いを寄せる1日となりました



### 川上村物産展

物産展では、和歌山市和歌浦漁港の「絶品しらす」の販売や、大和平野土地改良区の協力による「おかげ米」のすくい取りといった吉野川紀の川流域からの出展のほか、ふるさと市場をはじめとした村民による山の幸や様々な特産品の出店、また、木工クラフトなどの各種体験コーナーなども軒を連ね、大いに賑わいました。

### おおたき龍神湖大花火大会

他にも奈良県緑化推進協会の協力によるポット苗の配布や、乗合バスでの来場を呼びかけ、CO<sub>2</sub>削減のエコ活動を実施。また、吉野警察署・吉野消防署による記念撮影会など、子どもから大人までが楽しく学べる盛りだくさんの内容で、どの催しも夕方まで大盛況となりました。

ダム湖に1,000発の花火が打ち上げられ、川上の夜空を彩りました。丹生川上神社上社の協力により灯籠が設置された遊歩道は、超満員となり、眼前にはじける大迫力の花火に歓声があがりました。



# お年寄りから子どもまでみんなが楽しめる ～第57回 村民体育大会～



運動前にはしっかり準備体操を!!



ナイスイン☆



問題が難しくくて…



そ～れ! ヨイショ～

10月12日にあきつの小野スポーツ公園（西河）で「第57回村民体育大会」が開催されスタッフを含め、200名以上の方が参加しました。  
今年、競技種目に変更はありませんでしたが、参加者が昼食の心配をしなくてもいいように、キッチンカーを用意。甘いものから辛い物、飲み物まで様々なものがありました。

競技種目は年齢・男女関係なく誰でも優勝の可能性があるので工夫されています。  
今年、各部門の優勝者が全員去年と違う方でした。今回優勝出来なかった方も来年度入賞をめざして頑張りましょう。

思い切って投げていました



肉巻きおにぎり美味しそう

各部門の優勝者は  
次のとおりです。《敬称略》

◎キックターゲットの部

優勝 阪本 カヨ子（高原）

◎ラダーゲッターの部

優勝 徳田 升作（東川）

◎ガラッキーの部

優勝 井上 イトエ（井戸）

◎スカイクロスの部

優勝 津本 多正（迫）

◎ディスクゲッターの部

優勝 森口 尚（宮の平）

◎グラウンドゴルフの部

優勝 上田 稔一（西河）

◎パターゴルフの部

優勝 森内 忍（東川）

◎運試しウォークの部

優勝 阪口 和久（大滝）



# 教育かわがみ

## 第22回 教育長通信

### ◇川上村の生涯学習教室

川上村教育委員会は、中央公民館活動の一環として、毎年生涯学習教室を開催しています。今年度は、文化と健康のための次の10教室を開きました。

- ☆アートフラワー教室
- ☆絵手紙教室
- ☆ことぶき大学

- ・料理
- ・陶芸

- ・パンづくり

- ・世代間交流会

- ・川上村の歴史を語る会

- ☆コーラス教室

- ☆大正琴教室

- ☆陶芸教室

- ☆パソコン教室

- ☆剣道教室

- ☆テニス教室

- ☆ヨガ教室

活動は、5月中頃から11月頃まで、年間数回から10回程度です。(剣道教室は3月まで) 参加者の年齢制限は、ことぶき大学(60歳以上)だけで、他はありません。

### ◇生涯学習とは？

今年の7月末の厚生労働省の発表によれば、日本人の平均寿命は、男性が80・21、女性が86・61になり、女性は2年連続世界一、男性は4位とのことです。

世の動きがめまぐるしく変化する現在、また、平均寿命が伸びて、退職後20年以上にわたり命を長らえる現在においては、学校で学んだ知識だけでは世渡りは困難で、生涯学び続けることが大事という認識に立ち、「自ら計画し、自ら学ぶ」「自分で学ぶ」姿勢を持つことが必要です。学ぶ目的は様々ですが、

☆自分のキャリアアップ(知識や技能をさらに高める)

☆趣味や娯楽

☆ライフワーク(一生の仕事)

☆他へのサービス提供(ボランティア等の活動)

などのため、継続しての学習を通して自らを高めることです。教育委員会はみなさんの生涯学習を支援していく立場にあります。学びたい内容や希望する講座の要望をお寄せください。

### ◇今年度の活動の1コマ



ことぶき大学



大正琴



コーラス教室

## 11月・12月の学校の動き

12(金)	11(木)	10(水)	5(金)	3(水)	2(火)	1(月)	28(金)	27(木)	25(火)	21(金)	20(木)	18(火)	16(日)	15(土)	12(水)	11(火)	10(月)	
		全校スピーチ	家庭教育学級 (授業参観学級懇談)		粉雪給食		避難訓練	校内マラソン大会			マラソン試走	歯科検診	第34回豊かな海づくり大会当日	郡連合PTA研修大会	豊かな海づくり前日リハーサル	家庭教育学級5・6	マラソン前健康診断	
	校内マラソン大会	実力テスト1・2		期末テスト	期末テスト	期末テスト			マラソン前健康診断	歯科検診					三者懇談(3年)	三者懇談(3年)		

### ☆校内マラソン大会に向けて

#### 【小学校特別校外走日程】

11月13・14・17・19・21・25・26日

#### 【中学校耐寒走日程】

12月4・11日

**お世話になっています！**

川上小学校では、地域の方々と交流する機会がたくさんあります。その一つ一つは、子どもたちにとって見守られていると実感できるものとなっています。今回は「運動会の環境づくり」「集会室の改修」・「見学・交流あれこれ」について紹介させていただきます。

**運動会の環境づくり（杉芝がざり）**



入退場のかざり門



杉芝がざりの中での盆踊り



トラック周りのかざり

**集会室の改修**



8～10月工事中



10月16日初めて入った集会室で！



**見学・交流 あれこれ**



大滝ダム見学



図書館見学



社会福祉協議会見学



浄水場見学



お 話 会



昔遊び交流会

# 笑顔キラキラ

## 農業体験

くさつまいも掘り

例年、村外へいもほり遠足に行っていました。今年も子ども達に作物を育てることの大切さと楽しさを感じてもらうために、村内の休耕地を借りて、農業体験を行いました。

園児達は苗植えや草ひきを行い、西河の新井さんや伊藤さんを手伝っていただきながら、10月1日に待ちに待ったおいしいもの収穫を行いました。

近所の方々が見守ってくれます。か、園児たちは軍手をはめ、スコッ



こんなにいっぱいとれたよ！

# やまぶき保育園



出てこい出てこい大っきなおいも

プを持ち、両手で夢中になって土をかきました。時折ミミズやムカデが顔を出し、びっくりする場面もありましたが、おいもを掘り当てる「わぁ見て！でっかいおいも掘ったよ！」と自分の顔よりも大きなおいもに大喜びでした。

今回、地域の方々の温かいご協力のおかげで、大きな畑で作物の成長する様子や、収穫する喜びを体験することが出来ました。

採れたおいもはみんなで大学いもを作ったり、みそ汁に入れたり、つるも美味しくいただきました。同時に食べることが出来ました。焼いもを行う予定です。

# ホテル杉の湯が 防火基準適合表示マークの交付を受けました

10月31日に奈良県広域消防組合吉野消防署で防火基準適合表示マークの交付式が行われ、ホテル杉の湯が県内(奈良市・生駒市を除く)で2番目に交付を受けました。

「防火対象物に係る表示制度」とはホテル・旅館等の関係者からの申請に基づき、消防機関が審査した結果、消防法令のほか、重要な建築構造等に関する基準に適合していると認められた建物に対して、消防機関から交付される制度



表示マークを渡す藤田昭太郎消防官



です。

交付式で、奈良県広域消防組合消防本部予防部長藤田昭太郎消防監より、「これからも利用者の安全を重要視し、より一層安全に努めてください」との言葉がありました。表示マークを受け取ったホテル杉の湯久保信幸支配人は、「お客様に安心・安全に過ごしていただく為にも、マークに恥じないよう努力し精進します」と語ってくれました。

「頑張ります！」

栗山です」

10月20日に、第4回奈良県・市町村サミットが桜井市で開かれ「奈良県教育行政の方向性について」説明と報告がありました。

この中で、先に実施された「全国学力・学習状況調査（文部科学省）」の結果に、興味深いデータがありましたので、その一部を紹介します。

「朝食を毎日食べる」「テレビゲームをしている時間が短い」さ

らに「学校のきまりを守る」とことや「地域の行事に参加する」等々、基本的な生活習慣や規範意識を身につけている児童生徒ほど学力が高いというものでした。うれしいことに、これらの結果は本村の児童生徒の実態そのものであります。

「かわかみE99作戦」に取り組む本村にとって、おおいに自慢のできる結果であり、非行や不登校、いじめのない「学校」を、誇りをもってしっかり「発信」して行きたいと思えます。

## 広島県大雨災害

### 義援金のお願い

8月20日、広島県において、大雨による人的被害や住家被害が発生しました。

このことにつき、本村でも募金（義援金）を呼びかけておりますので、ご協力をお願いいたします。

義援金は、日本赤十字社奈良支部を通じて被災地へお届けします。

#### ・受付期間

平成26年12月19日（金）まで

#### ・募金箱設置場所

「役場、総合センター、杉の湯、匠の聚、森と水の源流館」

#### 【問い合わせ先】

役場住民福祉課 日赤係

TEL 52・0111



## 「空き家相談会」

と き：平成26年12月13日（土）  
一部セミナー 13：00～14：00  
二部相談会 14：15～16：15

ところ：吉野町中央公民館 2階3、4 研修室

主催：吉野町・特定非営利活動法人  
空き家コンシェルジュ

後援：奈良県

入場料：無料

\*セミナー参加は予約不要です。

\*相談会への参加は前日までに下記連絡先までご連絡下さい。

\*またご参加いただけない方でも常設の相談員がご相談をお受けいたしておりますので、お気軽にご連絡ください。

#### 【問い合わせ先】

吉野町役場協働推進課 TEL 0745-39-9070

特定非営利活動法人空き家コンシェルジュ

《榎原相談窓口》TEL/FAX：0744-35-6211

## 12月10日は「人権デー」、 12月4日～10日は「人権週間」

国際連合は、昭和23年（1948年）第3回総会で世界人権宣言が採択されたのを記念し、第5回総会において採択日の12月10日を「人権デー（Human Rights Day）」と定めるとともに、全ての加盟国にこれを記念する行事を実施するよう呼びかけています。

法務省と全国人権擁護委員連合会は、毎年、関係機関等の協力を得て、「人権デー」を最終日とする1週間（12月4日から10日まで）を「人権週間」と定め、人権尊重思想の普及高揚のため啓発活動を全国的に展開しています。

### 特設人権相談所を開設

と き 平成26年12月5日（金）

10：00～15：00

ところ 川上村役場 書籍室

# かわがみもんがゆく。

— 地域おこし協力隊活動記 —



## 古道具屋、始めます

いきなりですがお知らせです。来年7月オープンを目標に、古道具屋を始めたいと思っています。取り扱う古道具は、川上村で昔から日常的に使われてきた生活道具を中心に考えています。

「長い時間をかけて大切に使用してきた道具たちを、次の世代の人が受け継ぎ、また大切に使用していけばいいなあ。」という思いを形にしていきます。

村内での販売場所はまだ決まっていませんが、定期的に都会のイベントにも出店し、村に根付く暮らしの断片として古道具を村外に広めていきます。

そこで、皆さんにお願いがあります。「これ、今はもう使わなくなったけど誰か要らないかな？」というものがありましたら、ぜひ譲っていただけませんか？ 高いお金は払えませんが、買い取らせてください。譲っていただいたものは、次に大切にしてくれる人へとつなげていきます。



※収集する古道具は、珍しいもの、高価なものではありません。具体的には、踏み台や戸棚、ザル、食器などを考えています。また全てを買い取ることは難しく、選別していただくこともありますが、あらかじめご了承ください。(横堀 美穂)

# 清流

10月18日に(第34回全国豊かな海づくり大会の協賛行事として)川上村カヌーフェスティバルがおたき龍神湖で行われました。

ペア艇では親子、シングル艇では小学生高学年、中学生、一般、障がい者の各部に分かれました。

まず、ライフジャケットを着着。パドルの持ち方。前進と後退と停止などの操作を陸上でイメージトレーニングします。

もうその時点で『ワクワク』『ドキドキ』です。

スタッフの皆さんの介助で艇に乗り込みから湖面へ進水。多少、グラツとするけど何とかいけました。パドルで漕ぐとしっかり進んでくれるのです。

パドルを右に左に休まず動かすと湖の真中あたりに来ていました。水面は腰ぐらいの位置にあって手で触れるぐらい身近です。水の色は陸から見ると、キ

ラキラ光ってずっときれいです。午前の部は湖上に浮ぶ“ブイ”を一周するタイムトライアル。少し風があったので各チームとも向い風の時、力を込めて、追い風の時、余裕で漕いでいました。ゴール直前では、各艇とも、ラストスパートでがんばりました。

昼休みは、お互いに会話もはずんで陽だまりで、のんびりと身体を休めていました。

午後は、ポイントを漕いで回るオリエンテーリング。クイズの答えを覚えて戻ってくるのが大変です。解答ポイントでは、『何だったかな?』という状態でした。

最後に北塩谷橋までのミニツア。すっかり腕前を上げての上陸でした。子供達に聞くと『楽しかった』『また、乗りたい』『水が気持ち良かった』と答えてくれました。

カヌーに乗っていると、ダム湖の水の色、濡れた時の冷たさ、風が吹いて顔に触れるさわやかさを感じます。水とパドルの音。それだけが聞こえるのです。

感性豊かに、自然を身近に触れるスポーツの一つだと思えました。

民辻 道子

こんにちは  
保健師です



9月18・19・21日に村内3箇所  
で実施しました総合検診において  
今年度は、333名の方が受診さ  
れました。

その内、特定健康診査（20歳以  
上の内科健診）を受診された方は  
215名でした。

特定健診の結果内訳としては、

「異常なし」……3名

「要指導」……27名

「要医療」……185名

という結果で、約98%が生活改善  
や医療が必要（要指導・要医療）  
という方でした。

その中でも多いのが、

血糖値の高い方：66%

中性脂肪やコレステロール値の  
高い方：45%

血圧の高い方：38%

となっています。

これらは少しずつ血管や神経を  
傷つけていき、動脈硬化などの異  
常が進みます。要指導と判定され  
た方は生活習慣の改善を、要治療  
であった方は生活習慣の改善+医  
療機関を受診し、大きな病気へと  
進まないよう対策が必要です。こ  
れらの生活習慣病と内臓脂肪には  
深い関わりがあります。そのため

### のびっ子広場

11月17日(月)

加藤先生「リズムで遊ぼう」

12月3日(水)

ニコニコマザールーム

時 間 午前10時～11時30分

持ち物 お茶・タオルなど

【問い合わせ先】

やまぶき保育園 TEL 52・0019

役場住民福祉課 TEL 52・0111

75歳未満の方にメタボリックシン  
ドローム（内臓脂肪症候群）の判  
定も行いました。メタボリックシ  
ンドロームは、内臓に脂肪が蓄積  
するタイプの肥満に「高血圧」  
「高血糖」「脂質異常」などが重  
複した状態をいいます。  
これは動脈硬化を進行させ心筋  
梗塞や脳卒中を起こす危険性が高  
い状態です。  
自分では健康だと思ってい  
ても、病気は身体の中で静かに進行  
します。  
定期的に健診を受け、自身の身  
体に目を向けてください。健診は  
毎日の生活習慣をもう一度振り返  
る機会でもあります。  
これからもいきいきと過ごせる  
よう健康づくりに取り組みましょ  
う。

## 「健康出前講座」のご案内

日程：12月1日(月)

時間：午後1時30分～3時まで  
(受付：1時15分～1時30分)

場所：白屋公民館

プログラム

1：15～受付 (役場保健師)  
血圧測定

1：30～楽しく脳トレ (役場保健師)

2：00～心肺蘇生法について  
(五條病院副院長 下川 充 医師)

\*救命措置としての心肺蘇生法とAEDの使用方  
法について

【持ち物】動きやすい服・タオル・筆記用具  
急に倒れた、窒息した人のそばに居合わせたと  
き等、もしものことが起こったとき…救急車が到  
着するまでの間にできることを学びましょう。  
☆皆で集まり楽しい時間を過ごしながら健康づく  
りに取り組んでみましょう♪

☆白屋区以外の方もご参加いただけます。11月28日(金)  
までに役場住民福祉課へお申込みください。

【問い合わせ・申込み先】

役場住民福祉課保健師 TEL 52-0111



平成26年度

## へき地巡回診療(眼科・耳鼻科)のお知らせ

今年も、奈良県立五條病院へき地医療支援部協  
力による「へき地巡回診療」を行うこととなりま  
したのでお知らせします。

眼科・耳鼻科の専門医による診察になります。  
受診希望される方は下記の日程で行いますので、  
直接会場までお越し下さい。

記

日 時…平成26年11月28日(金)  
受付時間 午前：9時30分～11時30分  
午後：12時50分～2時00分

場 所…北和田ふれあいセンター

診療内容…眼科と耳鼻科  
視力検査・眼底検査・眼科診察  
聴力検査・耳鼻科診察  
(治療はありません)

料 金…無料  
限られた時間内での診療となりますので、受付  
時間内にお越し下さい。

川上村役場 住民福祉課 TEL 52-0111

～樹と水と人の共生・川上村の情報～

# かわがみ満足ガイド

## 匠の聚

◆村制施行125周年地域振興券が使えます!◆

### ◆「和紙の匠」

福西弘行に魅せられた作家たち展in匠の聚

宇陀紙の故郷でもあるこの吉野の地で、福西弘行氏の手漉き和紙を使った家具・書・絵手紙・ドレス・灯り・造形作品などの様々な作品を展示いたします。

出展作家/金澤久男・下條孝子・福嶋秀子・千田侑竹・米山和子・フジモトアキコ・坂本尚世

と き/平成26年11月15日 [土] ~  
平成27年1月11日 [日]

じかん/各日10:00~17:00 ところ/匠の聚  
※期間中の水曜日と年末年始12/29~1/3は休館です。

### ●関連イベント

#### ◆「大柳久栄」講演会

「大和吉野の紙～歴史とこれから～」

と き/平成26年11月29日(土)

じかん/13:00~15:00 (受付:12:00)

ところ/ホテル杉の湯 会費/2,000円(税込)

※要事前予約=ご希望の方は匠の聚までご連絡ください。

#### ◆手漉き和紙体験

/講師:福西正行(福西和紙本舗代表)

と き/平成26年11月30日(日)

じかん/①10:00~12:00 ②13:30~15:00

ところ/匠の聚 体験料/1,000円(税込)

定員/各回先着15名

#### ◆ライトスタンドづくり

/講師:坂本尚世(あかり工房吉野)

と き/平成26年11月30日(日)

じかん/①10:00~12:00 ②13:30~15:00

ところ/匠の聚 体験料/2,800円(税込)

定員/各回先着15名

### ●匠と創る!文化講座「一刀彫干支づくり」

受講生募集! 講師/松本一平

奈良の伝統工芸「一刀彫」で来年の干支「未」を制作します。刃物など道具類はお貸出しさせていただきますので初心者の方でも大歓迎です!

と き/平成26年12月7日(日)

じかん/10:00~17:00(制作終了後解散)

ところ/匠の聚 受講料/3,500円(税・材料費込)

定員/先着20名

【お申込み・お問合せ】

《匠の聚 TEL 0746-53-2381》

## 森と水の源流館

◆村制施行125周年地域振興券が使えます!◆

### ■企画展「冬虫夏草のアート展」

と き 平成26年11月1日(土)~  
平成27年1月11日(日)

9時~17時(入館は16時30分まで)

休館日 毎週水曜、  
年末年始(12月29日~1月3日)

入館料 一般400円/小中学生200円

押茸(おうじん) 作家中谷佳詩子さんお冬虫夏草と呼ばれるキノコなど、自然のものだけで創作されたアート作品の展示。

### ■関西文化の日・

森と水の源流館入館無料

と き 平成26年11月30日(日)

《森と水の源流館 TEL 0746-52-0888》

## 山の学校 達っちゃんクラブ

### ★明神の滝ハイキング

紅葉も終わりに近づき、山々も冬支度をし始めるこの季節。フカフカの落ち葉の上を歩いて明神の滝までハイキング。ハイキングの後には、あったか~い焼き芋が待ってます。

と き 平成26年12月6日(土)

定員 30名 小学4年以上

参加費 大人1,500円 小人500円

コース 片道40分程のコースです

締切 平成26年11月15日(土)

(応募者多数の場合は抽選)

《一般財団法人グリーンパークかわがみ事務局

TEL 0746-52-0333》

## ふるさと市開催日

【11月】22・23・24・29・30日

【12月】冬期はお休みします

《役場地域振興課 TEL 0746-52-0111》

# 図書館 だより



## 図書館カレンダー

●色の日が休館日●

日	月	火	水	木	金	土
						1
11月	2	3	4	5	6	7
	9	10	11	12	13	14
	16	17	18	19	20	21
	23	24	25	26	27	28
	30					

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
12月	7	8	9	10	11	12
	14	15	16	17	18	19
	21	22	23	24	25	26
	28	29	30	31		

## 今月のオススメ テーマ「気持ちやすらぐ本」

秋も深まり、肌寒く感じる夜。

ミステリーのようなハラハラドキドキは無いけれど、読んだ後にほんの少しこころがやすらぐ…。そんな本を紹介します。

### 「流星ワゴン」 重松 清 著 講談社

ひきこもり、暴力をふるう息子、会社からはリストラ寸前…そんな37歳・一雄。

「死んでもいい」と思っていた一雄は、ある夜不思議なワゴン車に乗り、親子の幽霊と「たいせつな場所（人生の分岐点）」へ行くこととなります。

「あの時、ああしていればよかった。」胸の痛む場面に戻っても結果は同じ。

何度戻っても、結果は同じ。

死んだ親子の車で時空を超え、一雄と同じ37歳の父親に会うなど設定はありえない！のですが胸を突かれて先を読みすすめます。

### 「夜のピクニック」 恩田 陸 作

高校生活最後を飾るイベント「歩行祭」。それは全校生徒が夜を徹して80キロ歩き通すという、北高の伝統行事。クラスメイトとただ歩く。ひたすら歩く。ただそれだけの話なのに感動する。

高校時代は進路や人間関係で悩むころです。人生の通過点で雑音と感じていたことをもっとしっかり聞いていたなら。ちゃんとこの時代の価値を知って向き合うことができたなら。

読み終えた後に「甘酸っぱい」感覚の残る小説です。ゆるがる読書会で紹介され、一同、読んでみたくなった小説です。

## 《おしらせ》

### ゆるがる読書

大人対象の読書会です。毎回テーマにそってなごやかに話をしています。

お気軽にご参加ください。

11月のテーマは「ポカポカ」です。

11月20日(木)

場所：図書館 時間：19時～

【お問い合わせ】

川上村立図書館 TEL 52-0144

## ◎新しくいった本

【一般書】

「エヴリシング・フロウズ」

津村記久子 著/文芸春秋

「アイネクライネナハトムジーク」

伊坂幸太郎 著/幻冬舎

「竹鶴とリタの夢 余市とニッカウキスキー創業物語」

千石涼太郎 著/双葉社

【児童書】

「どん！」 西村 敏雄 作/金の星社

「ぼくのニセモノをつくるには」

ヨシタケシンスケ 作/ブロンズ社

「生き抜くための整体

カラダとココロのゆるめ方」

片山洋次郎 著/河出書房新社

## 《野菜ソムリエ・宮坂敏史さんによる 白菜のおはなし -その1-》

白菜は中国では大根、豆腐と合わせて「養生三宝」と呼ばれ、白菜の芯を煮込んだ汁をお茶代わりに飲んで風邪を予防したり、熱による不快感や咳を止める特効薬として愛用されてきたそうです。

白菜がたっぷり入った「鍋料理」をいただくと、カラダの芯からポカポカして、「なんとなく元気になった！」そんな方もいらっしゃるでしょう。もしかしたらそれは、「白菜」のパワーかもしれません。

それ以外にも白菜のパワーはまだまだ沢山…。詳しくは「白菜大学」でジックリお話いたします！

## 川上村一日かぎりの 白菜大学

平成27年1月24日(土)

定員：先着20名

講師：宮坂 敏史

(野菜ソムリエ)

【お問い合わせ先】

川上村立図書館

TEL 52-0144



# 森と水の源流館だより

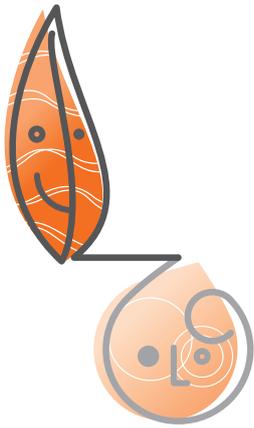
November, 2014 vol.143

TEL 52-0888 FAX 52-0388 (水曜休館)

残しておきたい川上村の山言葉 其の五十九

「つる」「トビ」よりも大径木を動かすのでカシなどの堅い木の柄に三日月のような形の先をつけた道具。地面と接する部分を窪ませてあるのは滑り止めのため。先を木材の下に入れて梃子を応用し、木を押し出すように運ぶ。

※川上村の方言の意味、使い方などについてのご意見をお待ちしています。



10月の水源地の森

紅葉する木は順番があります。トチノキの後に、シオジやサワグルミが紅葉してきます。トリを務めるのがチドリノキです。空を見上げると、まだ紅葉していないはずのシオジに葉っぱが付いていません。木の幹のあちこちからは、カミキリムシの幼虫が入り込んだ木くずが小さな筒状になって押し出されています。このシオジは命

## 10月の水源地の森

10月に入り、「吉野川源流―水源地の森」の林床は落ち葉が降り積もり、一足進むごとにガサガサと落ち葉のつぶれる音がするようになりました。真っ先に落ちてきたのはトチノキの葉っぱ、続いて、ヤマザクラなどと順々に紅葉して落ちてきます。一斉に色づくわけではなく、順番があるのも面白いところですよ。



トチノキの落ち葉が林床を覆いました

が尽きたのです。シオジは、水源地の森の沢沿いの主のような木ですが、主にも終わりがあります。しかし、終わりが来たからと言って役割がなくなるわけではありません。樹幹にはたくさんの苔が生じ、その中ではカミキリムシをはじめ多くの虫たち、菌類などの分解者が活動しています。彼ら森の木こりたちはたらきで切り倒さ



シオジの幹をカミキリムシが食べることにより押し出された木くず(長さ約5mm)



死してなお立つシオジの大木

れ、やがて土になり、次世代の木々を育てていきます。死してなお、威風堂々と立つシオジのなきがらを見て、この木が何かこの森に対して持つ想い、執念のようなものを感じました。ちょうど、10月には和歌山市民の森づくりや関西電力労働組合さんのボランティアさんが、水源地の森の隣の天然林伐採跡地での森づくりに参加してくださいました。木々の想いも伝えていければよいと思いました。

## みんなで考えよう！川上村の環境

### その53 <景観・生活環境の保全のために～野焼きの禁止～>

#### 活動推進の基本目標

1. 自慢の種（自然資源）を守り育みます。
2. 自慢の種と調和する快適・安全な環境を育みます。
3. 持続可能な仕組みを育みます。
4. 地球環境に対する人類の働きかけの素晴らしい見本となることをめざします。

先月号までは、各ご家庭のごみの分別・減量化について、ご紹介しました。

今月号では、関連法規に準じて禁止されている、廃棄物の屋外焼却（野焼き）、家庭用小型焼却炉の使用について、ご紹介いたします。

家庭に設置されている焼却炉のほとんどは、基準をクリアしていません！

#### ◆環境マナーを確立するために

野外でのごみの焼却（野焼き）や、構造基準をクリアしていない焼却炉での焼却は、一部の例外を除いて法律により禁止されています。

#### 【法律により、例外的に認められるもの】

- ・災害等の緊急対策、火災予防訓練等
- ・地域行事における焼却（「とんど」など）
- ・病虫害駆除のための畑の焼却
- ・暖をとるためのたき火、キャンプファイヤーなど

《廃棄物処理法施行令第14条》



大晦日に行われる「とんど」



禁止されている焼却行為

これからも川上村が、きれいな空気で「住む人・訪れる人」すべての人が、

**“大きく深呼吸したくなるような”** そんな住みよい村であり続けられるように！

ごみの適正な処理に、皆様のご協力をお願いします。

【問い合わせ先】 役場生活環境課

TEL 0746-52-0111

## 川上村役場職員を募集します

募集職種	一般事務職
採用予定人数	1名
職務内容	本庁等に勤務し、一般事務に従事します。
受験資格	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昭和50年4月2日から平成9年4月1日までに生まれ、地方公務員法第16条に規定する欠格条項に該当しない方</li> <li>・高等学校卒業程度以上の学力を有する方</li> <li>・原則として、採用後川上村内に居住できる方</li> </ul>
受付期間	平成26年11月4日（火）～11月21日（金） （祝日・土・日曜日は閉庁により受付しません）
提出書類	①履歴書（写真貼付、市販の履歴書でよい） ②最終学校卒業（見込）証明書 1通 ※郵送の場合は、「職員採用試験申込み」と必ず封筒に記載し、特定記録郵便などの方法で送付して下さい
試験期日	第1次試験 平成26年12月14日（日） 第2次試験 平成27年1月上旬（第1次試験合格者のみ）
試験会場	川上村役場（開始時間など、詳しくは受験票の郵送とともに通知）
試験科目	第1次試験 教養（高卒程度）・適性検査 第2次試験 面接
合格発表 採用日	平成27年1月中旬 平成27年4月1日
申し込み及び 問い合わせ先	〒639-3594 奈良県吉野郡川上村大字迫1335-7 川上村役場総務税務課 人事係 TEL 0746-52-0111

### 村営住宅入居者募集

村営住宅（東川高佐1戸・宮の平2戸・北和田1戸）の入居者を募集します。

申込受付期間は平成26年11月10日（月）～平成26年11月25日（火）（土曜日、日曜日を除く）です。

家賃は収入に応じて決定しますので、気になる方はお問い合わせください。  
詳しくは、広報9月号をご覧ください。

#### 【問い合わせ先】

林業建設課 TEL 52・0111



（写真）  
右上 宮の平  
上 東川高佐  
右 北和田

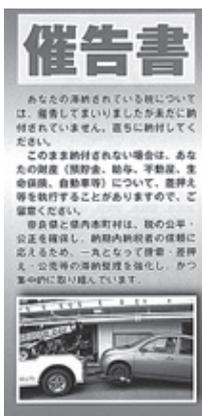
### 11月11日～17日は 税を考える週間です

毎年11月11日から11月17日までを、「税を考える週間」とし、税務行政への理解を深めていただくための週間です。



### 11月と12月は市町村税・県税の 一斉滞納整理強化期間です

11・12月は、税の公平性を確保し、納税者の信頼を守るため、全市町村と奈良県が一丸となって搜索・差押え・公売等の滞納整理を強化して実施する「市町村税・県税の一斉滞納強化期間」です。



# てんいち先生



(川上村人権・同和問題啓発活動推進本部)

佳作 一葉落つこの奥山の山家かな  
 入選 ダム二つ越えて入りゆく紅葉山  
 秋の山谷幾筋も水集む  
 秋出水激流となりあふれけり

住川 準典 (武木)  
 辻井 清子 (大滝)  
 古瀬 和子 (大滝)  
 松本 全代 (大滝)

特選 杖場に強力杖野紺菊

〔評〕 杖場が大台ヶ原の登山口であることは川上村内ではよく知られている。作者はその辺に立てかけてあった杖を、長さや形から「強力杖」と断定。全身の五感とこれまでの生活体験で一本の杖を感じた処に作者がいる。

阪本 蓉子 (東川)

特選 殿の瓜坊流れ渡り切る

〔評〕 晩秋には人里の田畑を食い荒らす猪。作者がでくわしたのは、縞の残る瓜坊もいる群れが谷の急流を渡るところ。臨場感そのものの作句だが、「殿の瓜坊」の姿に焦点を絞って活写したのが手柄だ。

前田 景子 (大滝)

## 三之公・筏場吟行

佳作 名月さんたばらしてやと走る子ら  
 月今宵樹の影庭に落しけり  
 法面の段戸檻樓菊とぶ綿毛  
 霧晴るる果無山を見上げけり

上田 明子 (北塩谷)  
 柘 恭子 (東川)  
 望月 彰美 (迫)  
 竹田サダ子 (大滝)

特選 届きたる新米この村田を持たぬ

〔評〕 新米の香りと味はよくぞ日本で生活している醍醐味。届けてくれた人とその稲作に感謝し、有史以来、水田を持たぬわが村に思いを馳せての作。中七が八音だが、中間で句切れである。

新子谷生子 (北和田)

特選 颯爽と社交ダンスの敬老日

〔評〕 国民の祝日の中で敬老の日は、やや苦苦しく思う老人もいるようだ。そんな届託を吹きとばし、背筋を伸ばし、リズムにのる姿は美しい。

上田 一郎 (伯母谷)



## 川上俳句会

吉沢紀子選

## 登録調査員募集

各種統計調査員の候補者となる登録調査員を募集します。登録者は統計調査員研修等に参加し、資質向上に努めていただきます。ただし、統計調査への従事を約束するものではありません。

### 《応募資格》

- ① 村内に居住または勤務する20歳以上65歳未満で調査活動ができる方
  - ② 調査で知り得た秘密を洩らさず、責任を持って調査活動に取り組める方
- 《期間12月28日まで》

### 【問い合わせ先】

役場総務税務課  
 TEL 52-0111



## 取り付けていますか？ 住宅用火災警報器

### 取り付けていないご家庭は

住宅用火災警報器は、火災により発生する煙をいち早く感知し、音や音声で知らせてくれる器具です。大切な命と財産を守るために必ず設置しましょう。

### 取り付けているご家庭は点検・お手入れをしましょう

- ⇒ 「いざ」というとき、きちんと働くために大切です
- ・ 器具内部にホコリが入ると感知しにくくなります。目についた汚れを乾いた布でふきとりましょう。
  - ・ 電池が切れると作動しません。1か月に1回は**ボタンを押すかヒモを引いて作動確認**を行いましょう。
  - ・ 本体はセンサー等の寿命により約10年を目安に交換が必要です。
- その他くわしくは取り扱い説明書で確認しましょう。

吉野消防署 TEL 0746(32)1011 (IP) 0746(39)9107 FAX 0746(32)0130

## 河川清掃活動にご協力いただきました

### エバーグリーンのみなさん

川上村内でキャニオニングを実施している民間団体「エバーグリーン」が、中奥川沿いの清掃活動に取り組みました。日頃から活動拠点としている川上村内の河川等の清掃活動を行いたいと申し出があり、昨年に引き続き、実施されたものです。



清掃活動のようす



猪腰 いのこし 悠太 ゆうたい (東川)

(平成23年11月18日生まれ・3歳)

子どもたちは村の宝です☆

※年齢表記は今月の誕生日で迎える年齢を記載しています。

いろいろな事ができるようになった2歳。

お兄ちゃんの背中を見て成長する姿は、とても頼もしく、ヒヤヒヤする事もあるけれど、このままたくましくのびのび育ててね。

もうすぐ小さいお兄ちゃんになります。どんなお兄ちゃんになるか、父ちゃん母ちゃん楽しみにしているヨ。

お誕生日おめでとう！  
「まよまよたまたまはたまたまっついで」

HAPPY BIRTHDAY

## かわかみの草花



### タラノキ(榎木、桜木)

開けた道沿いなどに多く見られる落葉低木。幹には多数の鋭いトゲがある。花は5弁で小さく、球形の散形花序が幹の先端に付く大型の円錐花序に多数生じ、8月ごろ開花する。若芽(タラの芽)は近年、山菜としての人気が高いが、川上村では「ダラメ」などと呼んで利用するところもあつたが、積極的に食べられていかなかったようである。根皮は、「たら根皮」と称し、糖尿病の民間薬として用いられる。

## 村の人口

10月31日現在

人口総数	1,595人	(-7人)
男	762人	(-3人)
女	833人	(-4人)
世帯数	858世帯	(-3世帯)

10月中の異動

転入	2人	転出	9人
出生	1人	死亡	1人

## 訂正とお詫び

広報かわかみ10月号の24ページ「桜井昭三様」と掲載しましたが、正しくは「櫻井昭三様」でした。

訂正するとともにお詫びいたします。  
広報編集委員会

## 2015年度民手帳の 販売開始

ご購入は、役場または取扱店  
でお求めください。

価格 500円

色 黒・すほう色

【問い合わせ先】

役場総務課 TEL 52・0111